

平成21年度中山間地域等直接支払交付金の
実施状況について



平成 21 年 4 月

知 夫 村

平成21年度中山間地域等直接支払制度の実施状況について

知夫村地域振興課

中山間地域は、農地を耕作することで洪水の防止や水源の涵養、美しい緑の景観の提供等多くの機能（多面的機能）を果たしています。

しかし、中山間地域では、平地に比べて傾斜が多いなど生産条件が不利のため、耕作されずに放棄されている農地が多くなっています。

そこで、この中山間地域等直接支払制度は、中山間地域等で農業を続けることにより農地を保全し、水源涵養や美しい緑の農村景観の提供など、中山間地域等が有する多面的な機能を確保することを目的として、平成12年度から始まりました。

本村としては、本制度の交付金が有効に活用され、中山間地域等の耕作放棄を防止し、農業生産活動等が継続して行われることを期待し、この度、平成21年度の取り組みを取りまとめました。

(公表事項)

1. 個別協定の概要

1 個別協定の概要

(1) 個別協定の締結状況について

隠岐どうぜん農業協同組合が個別協定を締結しています。

個別協定参加者名	協定農用地 (㎡)	交付金額 (円)
隠岐どうぜん農業協同組合	547,083	547,083

(2) 個別協定農用地の区分

採草放牧地が協定農用地となっています。 (単位：㎡)

区 分	急傾斜	緩傾斜	計
採草放牧地	547,083	0	547,083
計	547,083	0	547,083

(3) 交付金の使途について

交付金は以下のことについて使用しています。

① 公共牧野の整備・維持管理 (牧柵管理、雑灌木除去、等)
